

同志社 国際主義教育 講演会

第24回

演題 **天皇家と同志社**

ほ さ か ま さ や す
講師 **保阪正康 氏**

ノンフィクション作家・評論家 日本近現代史研究者

1939年北海道出身。1963年同志社大学文学部社会学科卒。1972年『死なう団事件』で作家デビュー。2004年個人誌『昭和史講座』の刊行をはじめ一連の昭和史研究により菊池寛賞受賞。『ナショナリズムの昭和』で第三十回(2017年度)和辻哲郎文化賞を受賞。近現代史の実証的研究を続け、これまで約4000人から証言を得ている。立教大学社会学部兼任講師、国際日本文化研究センター共同研究員などを歴任。現在、朝日新聞書評委員などを務める。2017年4月からNHKラジオで「声でつづる昭和人物像」を放送中。

『陸軍省軍務局と日米開戦』『あの戦争は何だったのか』『昭和史の大河を往く』シリーズなど著書多数。近著『昭和の怪物七つの謎』(講談社現代新書/2018)『続昭和の怪物七つの謎』(講談社現代新書/2019)『昭和史の急所 戦争・天皇・日本人』(朝日新書/2019)

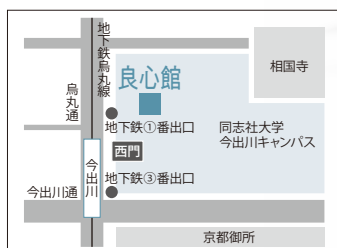
2019年8月31日から北海道立文学館で特別展「保阪正康の仕事」が開催される。150冊に近い全著作を展示しこれまでの軌跡を紹介する。(11月7日まで)

2019年
日時 **11月30日(土)**

開場 13時45分 開演 14時15分

場所 **今出川校地
良心館107教室**

キャンパスには駐車場の準備はございません。
お車でのご来場はご遠慮ください。



入場無料・申込不要・来聴歓迎